

20th
Anniversary

JA OYAMA
GUIDEBOOK

JAおやま ガイドブック



JAおやま

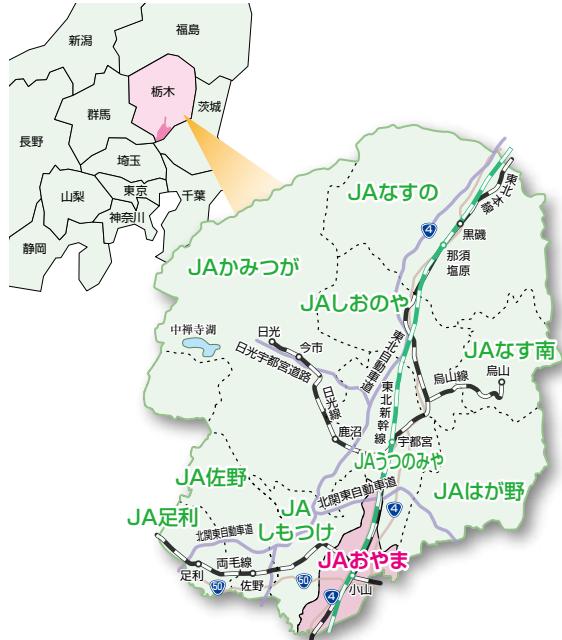


地域の概況

当地区は小山市、下野市(旧国分寺町、旧石橋町)、野木町の2市1町からなり、地区内は高低差10m以内と極めて平坦な地形を形成しています。地区のほぼ中央を思川水系が南流し、流域の南北に広がる水田地帯と東部丘陵の畠地帯に分別されます。

地区的総面積は22,637haで耕地面積は田7,363ha、畠1,679haで耕地面積の割合が約50%と県内でも高い地帯であり、年間平均気温15.7度、年間降水量995.5mmと気候にも恵まれています。

また、両毛線、水戸線、国道50号を中心とした東西軸からなる地域です。栃木県南部における道路・鉄道インフラストラクチャーが集中する交通の要衝の都市圏です。



管内の みどころ



4月 血方神社の稚児神楽【大谷】



4月 ささら祭り【野木】



5月 間々田八幡宮の蛇まつり【間々田】



7月 ひまわりフェスティバル【野木】

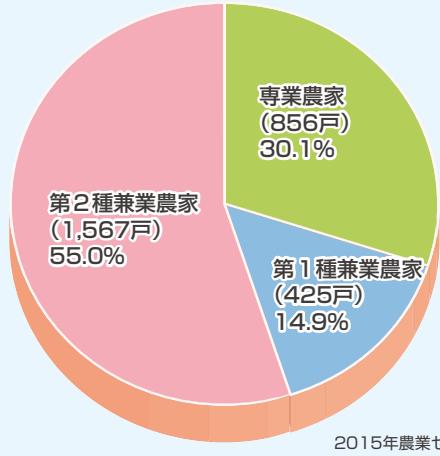


1月 花桶かつぎ【寒川】

■ JAおやま管内の販売農家戸数



■ JAおやま管内の販売農家構成比率

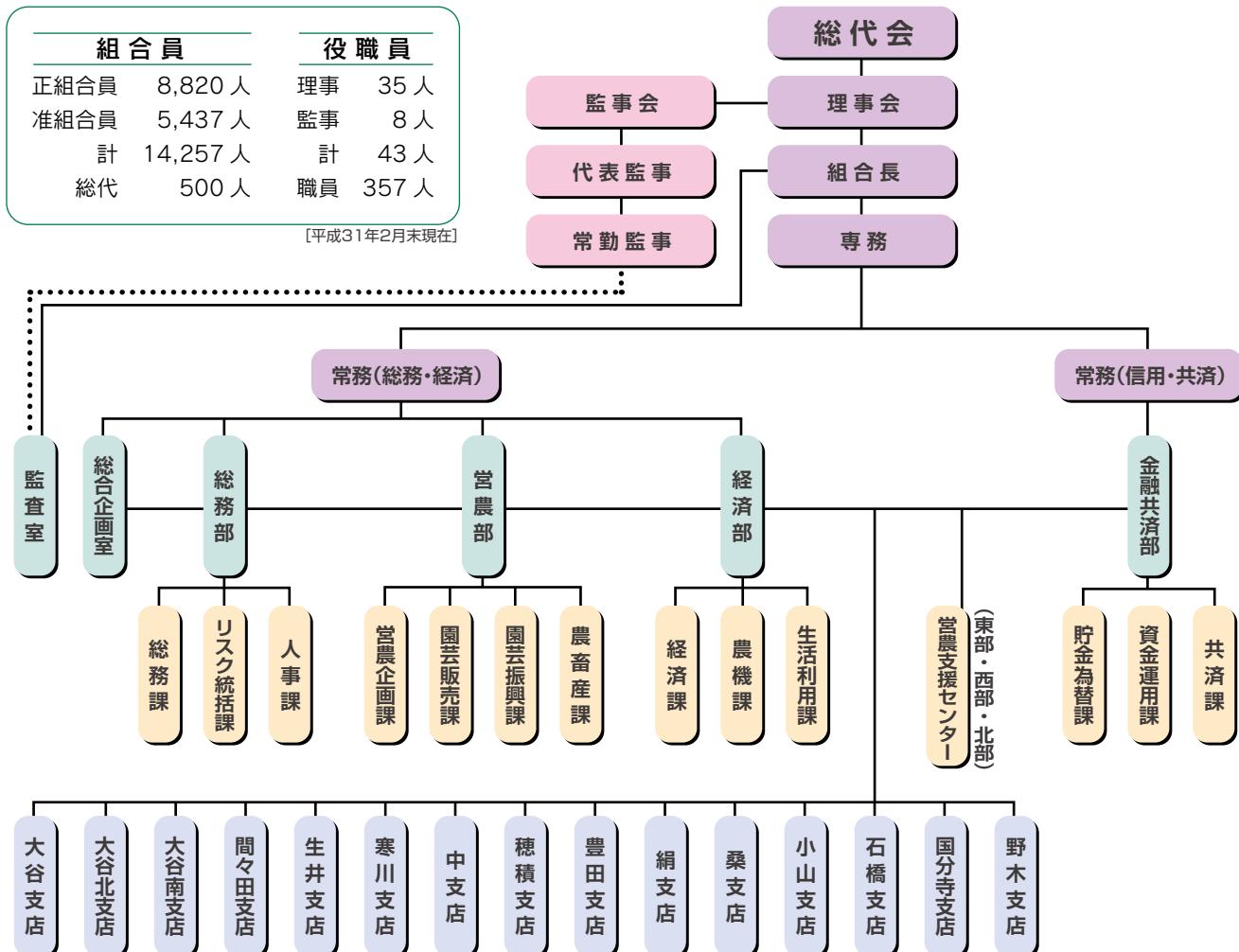


人口、総戸数は、小山市・野木町2019年6月1日現在 下野市2019年5月末日現在
販売農家戸数は、2015年農業センサスより

JAおやまの概況

●あゆみ 平成11年3月1日、JA石橋・JA国分寺・JA桑・JA小山市・JA小山・JAのぎの6JAが合併し、小山農業協同組合(愛称:JAおやま)が発足しました。

■役員及び職員の状況(組合の機構)



JA理念

**人と自然の調和から
新たな創造を!**

JAおやまは、人を愛し、自然とふれあい、未来に向けて活力ある
地域づくりに貢献します。

経営理念

- 1.夢ある農業づくり** ふるさとの自然と大地を活かし、安全で良質な農産物生産に努め、夢ある農業づくりを展開します。
- 2.心豊かな地域づくり** 組合員や地域の人達の期待と信頼に応え、新たな文化の創造を通じ、心豊かな地域社会づくりに貢献します。
- 3.未来に向けた事業展開** 時代の流れや社会の変化に即応した農協経営を確立し、未来(あす)を展開した事業活動に取り組みます。
- 4.たゆまぬ研究開発** 活力と魅力あふれるJAをめざして、たゆまぬ研究開発を行い、新しい価値の創造に努めます。
- 5.情熱ある人づくり** 豊かな感性と旺盛なチャレンジ精神をもった有用な人材を育て、人がいきいきする職場環境を確立します。

JAおやまの主な事業

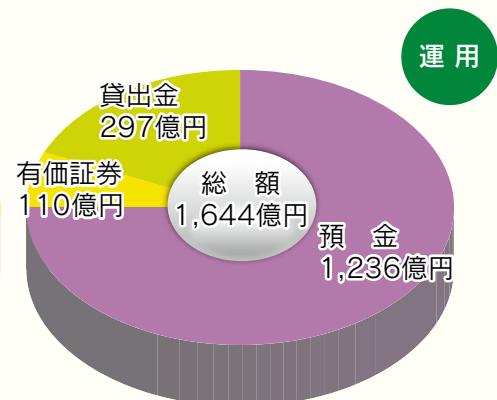
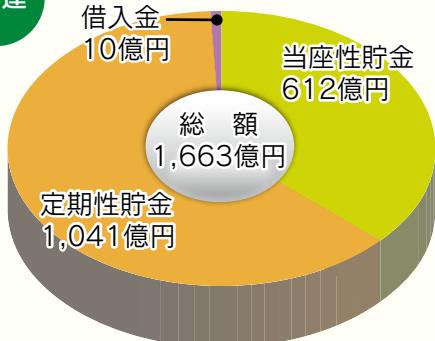
(平成30年度) ※数値は、単位未満を切り捨てています。

信用事業

身近で便利な総合金融機関として皆様の大切なお金を預かりする貯金業務、住宅・車などの購入のための融資業務、為替業務などの各種サービスを提供しています。組合員だけでなく、どなたでもお気軽にご利用いただいています。



調達



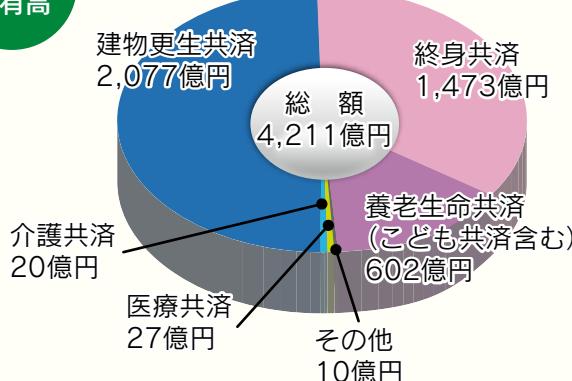
運用

共済事業

JA共済は一般の保険でいう、生命保険と建物や自動車などの損害保険の両方の機能を兼ね備えており、万が一の病気や災害に加入者が協同して備え、農業経営や生活の安定を目指しています。

ひと・いえ・くるまの総合保障を提供しています。

長期共済
保有高



▲ライフアドバイザーによる訪問活動

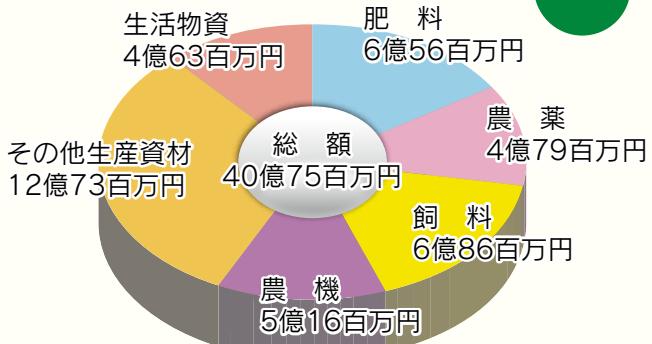
購買事業

肥料や農薬など農業生産に必要な資材と、生活に必要な物資を共同購入し、それを供給する事業です。計画的な大量購入により安価で仕入れ、流通経費を節約することで、皆様に安く安全な良い品物を提供しています。



▲購売店舗のぞみ館

供給高

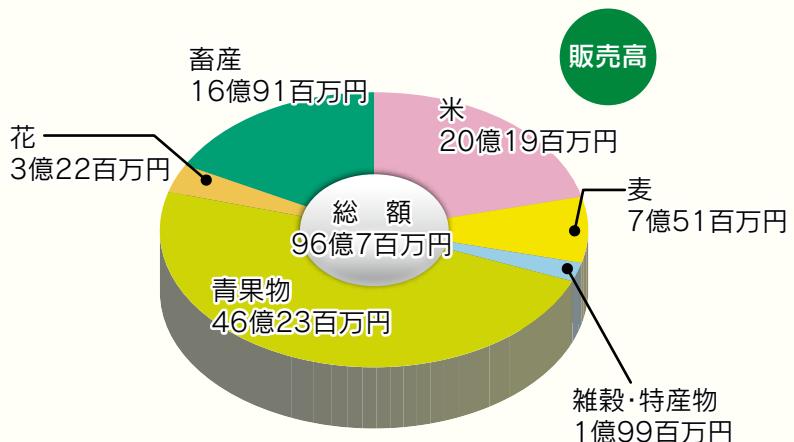


販売事業

組合員が生産した農産物などを共同で販売しています。消費者の皆様のニーズに応じた農産物を安定的に供給できるよう、生産・販売体制の強化に取り組んでいます。



▲新鮮な農産物が揃う直売所



J A おやまの主な農産物

米



関東平野の清らかな水と、澄んだ空気の豊かな大地で育ったおやま産のお米。生産条件に恵まれ、品質・量ともに安定した自信作です。JAおやま管内では食用米だけでなく、飼料用米の生産も盛んに行われています。

麦



暑い夏にぴったりなビール。当組合管内は原料となるビール大麦の作付が多く、全国有数の産地です。また、小山市は県内有数の小麦の出荷量を誇り、うどん用小麦として最良の「イワイノダイチ」を生産しています。

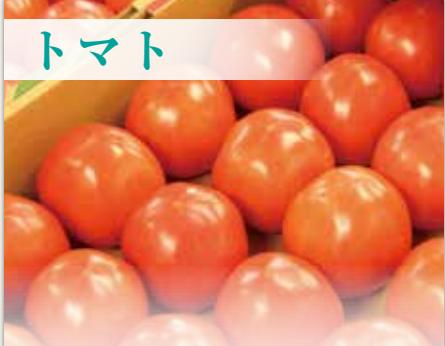
イチゴ



栃木県はイチゴの生産量全国1位。真っ赤に熟した「とちおとめ」は粒が大きく、とても甘くて絶品です！

また、新品種「スカイベリー」はとちおとめと比べて大果。甘味と酸味のバランスが良く、まろやかな味が特徴です。

トマト



最新の設備で、厳しい規格によって選別されており、見栄えも味も抜群です。京浜、東北方面へ出荷しています。

カゴメ(株)へジュースの原料となるトマトの出荷も行っております。どちらも品質が良く、市場から高い評価をいただいています。

花 卉



栽培品目はバラ、キク、カーネーションなど多岐に渡り、歩留りや揃いの良さに定評があります。

美しい花を最高の状態で消費者に届けるため、パケット輸送や予冷庫での鮮度維持に取り組んでいます。

和 牛



「おやま和牛」。良質な稻わらをたっぷり食べて育った黒毛和種で、旨みのある脂と柔らかい食感が特徴です。

共励会や品評会等で多くの賞を受賞。県内外にファンが多い、ブランド和牛です。

利用事業

組合員個人では持てない施設を共同で設置し、共同で利用する事業です。共同利用施設は、農業生産施設と生活面の施設の2つに分けられますが、これらの施設運営から生じた収益は、さまざまな方法で組合員に還元しています。施設は一般に大型ですので、組合員が積極的に利用することで、より効果的な運営ができます。



▲集荷場で集荷作業



▲ライスセンターでの荷受け作業

営農指導事業

J Aの営農指導は、単に技術指導を行うだけでなく、組合員の農業経営全般について指導し、集落営農組織の育成など、協同して合理的な農業経営を確立するように働きかけています。また、安全・安心な農畜産物を消費者に提供し、「食」に対する信頼性を確保するため、J Aグループを挙げて「農産物生産履歴記帳運動」「みんなのよい食プロジェクト」を推進しています。



▲春ダイコン目ぞろえ会



▲ブロッコリー現地検討会

食農教育活動(農業体験・職場体験・生産者と交流)

グリーンツーリズムとは、都市と農村の交流のことです。J Aおやまでは、旬の野菜を収穫し、さらに調理して食することで食育を伝える場を作っています。参加者からは、「観光農園ではなく、生産者の圃場で生産者と直接触れ合うことが出来るので良い」「収穫前の畑にある野菜の姿を初めて見た」「新鮮な野菜は、見た目も味も違う」などと好評です。

また、地元小中学生などの職場体験や生産者との交流の場を設けています。J Aの施設の見学やJ Aについての説明などで、J Aに興味を持つもらう機会をつくっています。



▲グリーンツーリズム
ブロッコリーとレタスの収穫体験



▲学校給食で生産者と交流



▲高校生が直売所で販売の流れを学ぶ

組合員組織

組織名	構成員数
農事実行組合	347組合
農産物受検組合	14組合
青年部	147人
女性会	587人
青色申告研究会	55人
耕種部会	183人
集落営農組合連絡協議会	52組合
小麦採種部会	6人
ビール大麦採種部会	36人
大豆部会	113人
養蚕部会	10人
ほうれん草部会	139人

組織名	構成員数
キウイ部会	23人
玉ねぎ部会	36人
しいたけ部会	3人
大和芋部会	4人
カブ部会	7人
ウド部会	2人
花卉園芸組合	33人
肥育牛部会	37人
資産管理部会	115人
年金受給者友の会	9,445人
レディースサークル「ドリーム」	447人
趣味の会	426人
直売所利用部会	2部会

(平成31年2月末現在)

青年部



JA YOUTH

JAおやま青年部は、農業青年の協同意識を高め、農業をよりどころとした豊かな地域社会を築くことを目的に設立された組織です。

地域活性化の一環として定期的に生産者と消費者をつなぐ活動を行っています。JAまつりでは、来場者に餅つき体験をしてもらうなど、「食」と「農」の重要性を伝えています。また、ソフトバレーボール大会やゴルフ大会なども開催し、部員同士の親睦を深めています。



▲食農教育



▲通常総会



▲球技大会



▲JAまつりの餅つき大会

女性会



JAおやま女性会は、魅力ある地域づくりを目指し、様々な活動を展開しています。旅行、ハイキングなど全体の活動も行い、各支部間の親睦と交流を図っています。また、支部ごとに料理や手芸、よさこい、大正琴などの講習会を行っており、多くの会員が参加しています。そのほか、地元の農産物をふんだんに使った減塩味噌や、イチゴジャム、バーベキューソース作りを行い、無添加で手作りの食品の普及を図っています。



▲ウォーキング大会



▲地産地消・親子クッキング



▲ボウリング大会



▲加工グループの味噌づくり

JAおやまの施設案内



直売所

- 石橋農産物直売所「四季彩」
下野市石橋531-3(石橋支店敷地内)
☎ 0285-53-2220
- 道の駅しもつけ(米の取扱のみ)
下野市薬師寺3720-1
☎ 0285-38-6631
- 国分寺農産物直売所
下野市小金井5-22-2(北部農支援センター敷地内)
☎ 0285-40-8511
- よらっせ桑
小山市扶桑1-4-13
☎ 0285-21-2816
- ヨーケベニマル小山ゆうえんち店直売所
小山市大字喜沢1475-182(ヨーケベニマル店舗内)
☎ 0285-20-1711
- イオン小山店直売所
小山市中久喜1467-1(イオン店舗内)
☎ 0285-30-3000
- ヨーケベニマル雨ヶ谷店直売所
小山市雨ヶ谷町61(ヨーケベニマル店舗内)
☎ 0285-31-0921
- グリーンセンター
小山市乙女3-7-36(間々田支店敷地内)
☎ 0285-45-4089
- のぎ松原大橋直売所
野木町大字友沼4954-1(のぞみ館野木敷地内)
☎ 0280-57-4721
- 野木直売所
野木町中谷523-1(野木支店敷地内)
☎ 0280-56-0015
- ペイシアスーパーマーケット
小山市立木934-1(ペイシア店舗内)
☎ 0285-30-2222



店舗・主要施設

本店 小山市神鳥谷1-11-32 ☎ 0285-25-3155	アクティー 小山市大字小袋170-2 ☎ 0285-33-4321	大谷支店 小山市横倉新田7-33 ☎ 0285-27-0298	大谷南支店 小山市東野田1612 ☎ 0285-28-0013	間々田支店 小山市乙女3-7-36 ☎ 0285-45-1210
生井支店 小山市生良967 ☎ 0285-45-0581	寒川支店 小山市中里836-4 ☎ 0285-38-1003	中支店 小山市上泉185-6 ☎ 0285-38-0004	穂積支店 小山市下石塚261 ☎ 0285-38-2002	豊田支店 小山市松沼990-13 ☎ 0285-37-0003
大谷北支店 小山市城東5-18-42 ☎ 0285-22-0519	絹支店 小山市福良2242-1 ☎ 0285-49-1212	桑支店 小山市羽川1805 ☎ 0285-22-0980	小山支店 小山市宮本町3-4-5 ☎ 0285-22-0010	石橋支店 下野市石橋531-3 ☎ 0285-53-1344
国分寺支店 下野市小金井3009 ☎ 0285-44-1115	野木支店 野木町中谷523-1 ☎ 0280-56-0083	東部営農支援センター・のぞみ館東部 小山市大字東黒田313-2(東部集出荷所敷地内) ☎ 0285-41-0525	のぞみ館野木 野木町大字友沼4954-1 ☎ 0280-54-1655	西部営農支援センター・のぞみ館西部 小山市大字小袋201(西部集出荷所敷地内) ☎ 0285-33-1311
北部営農支援センター・のぞみ館北部 下野市小金井5-22-2 ☎ 0285-40-0401	桑東部出張所 小山市大字出井1083-3 ☎ 0285-25-1223	石橋集荷所事務所 下野市下古山1291 ☎ 0285-53-0042	思川ホール 小山市萩島134 ☎ 0285-38-3100	おとめホール 小山市南乙女2-1-6 ☎ 0285-41-2088

小山農業協同組合

TEL:0285-25-3155 FAX:0285-25-3159

本店

〒323-0034 栃木県小山市神鳥谷1-11-32

HP <http://www.ja-oyama.or.jp/> MAIL pia@ja-oyama.or.jp

